

fedora7をインストールする手順を詳しく記述する

< 検索項目 >

fedora7 をインストール、 FTP を作る、 Web サーバーを作る、 ダイナミック DNS の自動更新、 samba サーバーを構築、 Mysql データベースを構築、 メールサーバーを作る、 Web サーバーを作る (既存の構成で使う) Apache アクセスログを作る、 全文検索の構築、 FTP、 httpd、 会員登録、 Private Room、 会員用 Private Room、 cgi からの sendmail ができるか、 WebMail のインストール、 OP25Block 対策、 カラオケ用 Private Room、 ローカルからのアクセス、 update 自動更新の設定、 SSL による暗号化 付中の同窓生用の private ルーム、 バーチャルホストごとの設定 (アクセスログ用)、 新しいインデックス作成 (namazu)、 DNS、 home、 souka、 host、 ヴァーチャルホスト、 **ヴァーチャルホストの追加方法**、 pasokon119、 **Webmin でリモートアクセス**、 データの保存、 namazu、

「 noto-1 」に fedora7 の 2 台目をインストール (120GB 全てに) (2008/5/19 ~)

fedora7 をインストール

インストーラーの指示に従ってインストールを進める。

host 名 : **fedora72.world.jpn.ph**、 **root の PW : 0742*****fedora72**

インストールは「オフィスと Web サーバー」。

再起動、各種設定。SELinux は無効。ファイアウォール有効 = 必要なサービスを許可しておく。

ユーザー作成、 hirorin2、 *****

IP アドレスを 120 に設定。

更新を適用。長時間かかる。226 個の更新あり、更新を適用する。

hirorin2 でログイン、Mojilla を起動、yahoo を HP に。

ファイルブラウザを開く。

FTP を作る

vsftpd のインストール (参考 : kajuhome.com)

root でログイン。端末を開く。

vsftpd をインストール

```
# yum -y install vsftpd
```

```
Installed: vsftpd.i386 0:2.0.5-16.fc7
```

```
Complete!
```

vsftpd の設定ファイルを編集

「 /etc/vsftpd/vsftpd.conf 」をテキストエディターで編集する。(転記)

anonymous_enable=NO anonymous ユーザ(匿名ユーザ)のログイン禁止

xferlog_enable=YES /var/log/vsftpd.log に接続・転送を記録(1/3)

xferlog_file=/var/log/vsftpd.log /var/log/vsftpd.log に接続・転送を記録(2/3)

xferlog_std_format=NO /var/log/vsftpd.log に接続・転送を記録(3/3)

ascii_upload_enable=YES アスキーモードでのアップロードを許可

ascii_download_enable=YES アスキーモードでのダウンロードを許可

ftpd_banner=Welcome to blah FTP service. FTP ログイン時にソフト名とバージョンが表示されないようにする

chroot_local_user=YES デフォルトでホームディレクトリより上層へのアクセスを禁止する

chroot_list_enable=YES ホームディレクトリより上層へのアクセスを許可するユーザのリストの有効化

chroot_list_file=/etc/vsftpd/chroot_list ホームディレクトリより上層へのアクセスを許可しないユーザのリスト

ls_recurse_enable=YES ディレクトリごと削除できるようにする

以下を最下行へ追加

local_root=public_html ログイン時のディレクトリを~/public_html にする